

# じゃんぷ!



“3 ヒントゲーム”をして遊んでいます。この遊びは、3つのヒントを最後まで聞かないと絵札を取ることができません。1つずつのヒントを聞いて、狙いを定めます。遊んでいる子供の中には、読み札を読みたい子も。一生懸命覚えた平仮名を読みますが、決して幼稚園で教えたわけではありません。子供自身の遊びから“平仮名を読みたい”という思いにつながったのです。遊びの中で自然と学んでいくことができるのは、すてきですね。

びっくり大作戦!



びっくり作戦第2弾!今回は、肥後先生がターゲットです。「内緒でやらないとね。」「僕が隠す葉っぱ探してくる。」「じゃあ、僕たちは穴掘っているからね。」とこそこそ話をしながら綿密に計画を立てます。「大人は体が大きいから、穴を深くしないとね。」「深すぎると、転んでけがしちゃう。」「体の大きさ、安全面など子供たちの考えはどんどんと広がります。一人の思いで進めていくのではなく、それぞれが考えたことを出し合って話す姿が見られます。

結果、びっくり作戦は大成功!園庭中に、「ひょえ〜(驚)」という肥後先生の驚く声が響き、なつめ組の子供たちはにやり。(僕たちの作戦が効いたな…)みんなで考えを出し合って遊ぶ楽しさを感じています。



今週は、大寒の日でしたね。水をはっておくと、次の日にはカチンコチン。でもなぜか水のままの状態のものが。「なんで氷になったのもあるのに、水のままだもあるの?」微妙に置いた位置が異なり、温度差ができたからだと思います。不思議に思う気持ちが、探求心をくすぐり、思考力を働かせます。寒い季節ならではの遊びを大切にしたいと思います。